

第2期

札幌市

映像活用

推進プラン

市民が

誇りを持って暮らす

魅力あふれる都市さっぽろの

実現に向けて

〔はじめに〕

札幌市では、2014年に制定した「映像の力により世界が憧れるまちさっぽろを実現するための条例」に基づき、2016年に「札幌市映像活用推進プラン」を策定し、映像の力を活用した経済と地域の活性化を図ってまいりました。

この間、テクノロジーの進化により、個人での映像制作及び発信が浸透してきたほか、消費者はライフスタイルに合わせて、様々な形で映像を楽しむようになりました。さらに、国による「デザイン経営宣言」や、近年のEC市場の拡大により、企業による映像活用の重要性が高まっているところです。また、新型コロナウイルス感染症により映像産業を取り巻く環境も大きく変化しています。

映像の力を活用して、「市民が誇りを持って暮らす魅力あふれる都市」さっぽろの実現を目指していくという基本理念は、策定当初から変わることなく持ち続けながら、こうした変化に対応し、映像の力を活用したまちづくりを更に進めるため、「第2期札幌市映像活用推進プラン」を策定いたしました。

第1期プランで築いてきた、国内外とのネットワークや札幌のもつ魅力的な資源などを大切にしつつ、第2期プランでは映像産業の対象を広げ、事業者や市民の皆様と連携しながら「世界が憧れるまちさっぽろ」を実現してまいります。

最後に、プランの策定にあたり、真摯にご議論いただきました札幌市映像活用推進プラン改定検討委員会の皆様をはじめ、様々な形で関わっていただいた皆様に心よりお礼申し上げます。



令和4年(2022年)3月

札幌市長 秋元克広

〔目次〕

第1章 改定に当たって ——— P03

- 1.改定理由
- 2.プランの位置付け
- 3.計画期間
- 4.計画の対象範囲

第2章 前プランのふり返し ——— P06

- 1.施策体系
- 2.具体的な取り組み
- 3.数値目標の達成状況
- 4.総括

第3章 映像産業の現状分析 ——— P11

- 1.市場動向
- 2.見る側の変化
- 3.作り手側の変化
- 4.使い手側の変化

第4章 札幌市の資源 ——— P26

- 1.作り手の集積
- 2.CG 教育機関・学生の集積
- 3.都市のブランド力
- 4.支援組織

第5章 札幌市の課題 ——— P31

- 1.人口減少による将来の担い手不足
- 2.道外への人材流出
- 3.低い付加価値額と下請け型の受注構造
- 4.少ないマッチング機会
- 5.販路拡大への壁
- 6.低い施策の認知度

第6章 目指す方向 ——— P37

- 1.基本理念
- 2.基本目標
- 3.施策の基本方針
- 4.第2期札幌市映像活用推進プランの体系
- 5.具体的な施策を構築する視点

第7章 具体的な施策 ——— P41

第8章 推進に当たって ——— P44

- 1.数値目標
- 2.推進体制
- 3.SDGs との関連性

参考資料 ——— P46

- 1.コンテンツ産業の定義
- 2.映像産業の定義
- 3.映像の力により世界が憧れるまち
さっぽろを実現するための条例
- 4.札幌市映像活用推進プラン改定検討委員会
- 5.市民意見募集(パブリックコメント)実施結果